

リトル・サイエンティストは、こんな提案をします!

# 髪の柔軟緩和 “ヘアストレッチ”

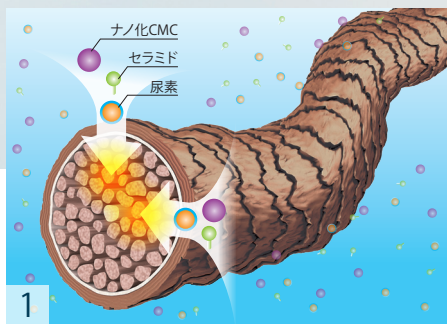
- 加齢によるうねり
- ダメージによるクセ
- ドライにすると出てくるクセ

こんな髪は内部構造が歪んでいるから、トリートメント剤やカーリング剤の作用にムラができてしまいます。

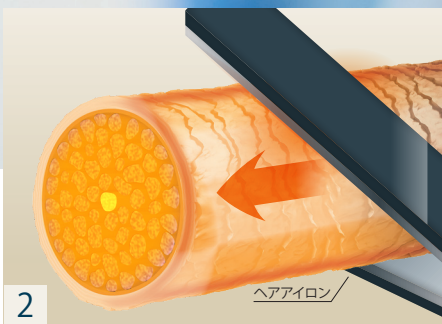
そんなときは、前処理としてポイント的にヘアストレッチをしてから施術に入るのが効果的です。

この新発想の前処理をするだけで、その後の施術がスムーズになり、結果も出やすくなります。

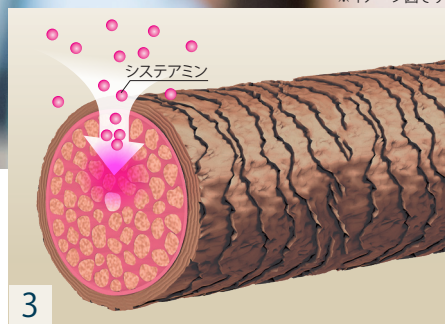
扱いやすい髪にする、柔軟体操を。



1 尿素・水分・PPT・CMCの浸透  
尿素と共に水分・PPT・CMCを髪内部に浸透させ、水素結合・イオン結合・疎水結合を緩める。

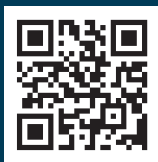


2 髪のゆがみの修正  
ガラス転移点の下がった髪にアイロンの熱でゆがみを修正する。



3 システアミンで還元  
髪のダメージを抑えながら、システアミンで還元させる。後処理、2剤による酸化もしっかりと行う。

※イメージ図です。



“ヘアストレッチ”を、  
動画つきでていねいに  
解説しています。

<http://littlescientist.jp/news-cat/plusoneaction/>

## ヘアストレッチの方程式



髪質に合わせて、前処理・中間処理・後処理を適切に行いましょう!

## ヘアストレッチのコアは、シンプルに！

- ① 浸透促進原液 1 : ワクワク neo ミスト 4 = 浸促ミスト 5 倍 を塗布。  
コームスルーして揉み込む。
- ② チェンジリンス。  
シャンプーボウルにお湯を貯めて、髪全体になじませるようにかけ流す。  
その後しっかりとタオルドライ。
- ③ 80%ドライ。  
表面は乾いているけど、髪の芯は湿っているのが目安。
- ④ アイロンを 1 ~ 2 スルー。  
160 ~ 180℃が基本。  
アイロンで引っ張って伸ばすのではなく、アイロンは強く挟まずに、  
ゆっくりと熱をかけていく。

ヘアストレッチのコアとなる部分は以上です。

これに、通常行う前処理・中間処理・後処理を組み合わせます。



## 髪の凸凹を整えるメカニズム

- ① ヘアストレッチでは、まず「浸透促進原液 1 : ワクワク neo ミスト 4」を塗布します。これに含まれる尿素などによって、毛髪中の水素結合、イオン結合、疎水結合を緩めます。さらにナノ化 CMC や結晶性高分子ケラチン PPT を毛髪内部に浸透させて整えます。
- ② 次にアイロン処理を行いますが、このアイロンの熱によって髪内部の分子運動が活発になるため、水やアルカリなどが届きにくい「毛髪深部」にある水素結合、イオン結合、疎水結合も緩めます。
- ③ また、浸透促進原液に含まれる尿素の働きによって、毛髪内部の水分量が増加します。このような状態の毛髪組織はガラス転移点が下がるため、熱による髪の結晶構造の歪みを容易に修正することができます。その状態から水分が蒸発していくことで、毛髪組織と結晶性高分子ケラチン PPT とが「きれいに整った状態」で疎水結合します。

以上のことからわかる通り、

髪の結晶構造の歪みを整えるのがヘアストレッチのメカニズムであり、そのために尿素、ナノ化 CMC、結晶性高分子ケラチン PPT、そして熱をうまく利用しているのです。

さらに、その後でアルカリシステアミン（ソニル CA-S/H）で軽く軟化させることでさらに髪の歪みを整えることができます。



## Q. 浸透促進原液をワクワク neo ミストで希釈するのは何故ですか？

A. 尿素だけでなく、ナノ化 CMC や結晶性高分子ケラチン PPT を髪内部に補給することで、髪の結晶構造の歪みを整えるため、ワクワク neo ミストで希釈します。さらに、ワクワク neo ミストには水と油の通り路を作る作用もあるため、尿素やケラチン PPT の浸透を促進する効果も高まります。また、この後に行うアイロン処理のときに、熱によるタンパク質の癒着をナノ化 CMC が防いでくれますので、ワクワク neo ミストで希釈するのがオススメです。

## Q. 「浸透促進原液 1 : ワクワク neo ミスト 4」を塗布した後のチェンジリンスは必要ですか？

A. 毛髪表面に過剰な保湿成分が残っていると、その後のアイロン操作の邪魔になりますので、チェンジリンスをして表面の余分なものを軽く流しましょう。

## Q. アイロンではなく、ブローではダメですか？

A. ブローで水分を抜くことはできますが、ケラチンのガラス転移温度まで達しないため、ヘアストレッチの効果が発揮されません。

同様に、160℃未満の低温アイロンでも、ヘアストレッチの効果が弱まります。ですので、160～180℃のアイロンをしましょう。

## Q. ソニル CA-S/H と併せて行うのは何故ですか？

A. ヘアストレッチのみでもその効果はありますが、「うねり」を解消して整えるためには還元力を少しだけ利用するとより効果的です。

ソニル CA-S/H は、トリートメントベースのやさしい還元剤クリームですので、扱いやすくぴったりです。

## Q. ソニル CA-S/H の放置時間が短くないですか？

A. ヘアストレッチとあわせて使うため、強い還元はあまり必要ありません。

5～7分程度の放置でもうねりを抑えることができますし、髪への負担を軽減することにもつながります。



## ① シャンプー

グレイスプリエシャンプーでシャンプーします。

PPT・CMCなどの補修成分が含まれているので、この後の工程がしやすくなるようにベースを整えてくれます。

## ② タオルドライ

この後の処理剤を効かせるために、しっかりとタオルドライします。

## ③ 浸透ミスト5倍塗布 + 揉み込み

浸透促進原液 1：ワクワク neo ミスト 4 の液をスプレーヤーやフォーマーなどで塗布します。

ムラにならないようにコームスルーして、よく揉み込みます。

できるだけ余分な水分は取り除きましょう。

## ④ 3種ミスト5倍塗布 + 揉み込み

ダメージに応じて3種混合原液 1：ワクワク neo ミスト 4 の液をフォーマーで塗布します。

これもよく揉み込んで余分な水分を取ります。

## ⑤ 特トリを毛先に塗布 + 揉み込み

ダメージが高い毛先には特トリを塗布して保護しましょう。毛先 10 cm ぐらいが目安です。

これもよく揉み込みます。

## ⑥ チェンジリンス

シャンプーボウルにお湯を貯めて、髪全体になじませるようにかけ流します。

その後、しっかりとタオルドライします。

## ⑦ 80%ドライ

80%ほど乾かします。表面は乾いているけど、髪の芯は湿っているのが目安です。

## ⑧ アイロン

160～180℃で1～2スルーします。アイロンで引っ張って伸ばすのではなく、アイロンは強く挟まずに、ゆっくりと熱をかけていきます。テンションは左手の指で挟んでかけるイメージで。

(次ページに続く)

## ⑨ ソニル CA 塗布

ヘアストレッチをした部分にソニル CA-S/H を塗布します。

加齢毛、細毛、軟毛、ダメージ毛 → ソニル CA-S

太毛、硬毛、健康毛、撥水毛 → ソニル CA-H

髪質に合わせて、

ソニル CA-S 1 : CA-H 1 や

ソニル CA-S 1 : CA-H 2

などのように混合を調整してください。

## ⑩ 5～7分放置・水洗・タオルドライ

塗布して5～7分放置します。その後、よく水洗してタオルドライします。

## ⑪ ハマハマ 10 倍塗布・キトキト 10 倍塗布

ハマハマ 10 倍希釈をアプリケーションャーやスプレーャーで塗布します。同様にキトキト 10 倍希釈をアプリケーションャーやスプレーャーで塗布します。

必要に応じてチェンジリンスします。

## ⑫ ソニル B II ローション塗布・5分放置

ソニル CA を塗布したところにソニル B II ローションを塗布。5分ほど放置します。

## ⑬ 水洗

しっかりと水洗します。

## ⑭ ヘアデトックス

ハマハマ 10 倍希釈を塗布し、シャンプーボウルにお湯を貯めて髪全体になじませるようにかけ流してチェンジリンスします。次に、キトキト 10 倍希釈を塗布して同様にチェンジリンスします。

## ⑮ トリートメント塗布

グレイスプリエトリートメントを塗布して全体になじませてから水洗します。

しっかりとタオルドライしましょう。

## ⑯ アウトバストリートメントで仕上げ

キューティクルヴェールやグレイスプリエヘアエッセンスなどのアウトバストリートメントを塗布して仕上げます。

文字で読むより、  
ムービーで

